

平成 19 年 9 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結） 平成 19 年 2 月 16 日

上場会社名 マルマン株式会社 (コード番号：7834 大証ヘラクレス S)

(URL <http://www.maruman.co.jp/>)

問 合 せ 先 代表者役職・氏名 代表取締役会長兼社長 島貫 慶太
責任者役職・氏名 経営管理部長 金子 嘉徳 (TEL 03-3272-9402)

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 最近連結会計年度からの会計処理の方法の 有 無
変更の有無
返品の会計処理について、従来は発生時に売上高から控除する処理をしてきましたが、当四半期から返品見込額に対する販売利益の見込額を返品調整引当金として計上しております。
これに伴い、従来の方法に比べて税金等調整前四半期純利益が 114,522 千円減少しております。
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 有 無
連結子会社数 3 社 持分法適用非連結子会社数 1 社 持分法適用関連会社数 1 社
- ③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 有 無

2 平成 19 年 9 月期第 1 四半期の財務・業績概況 (平成 18 年 10 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注) 記載金額の百万円未満は切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 9 月期第 1 四半期	1,602	—	△189	—	△158	—	△167	—
(参考) 18 年 9 月期	9,443	—	879	—	975	—	589	—

	1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
19 年 9 月期第 1 四半期	△15 76	— —
(参考) 18 年 9 月期	55 51	— —

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

参考情報 セグメント情報

第 1 四半期会計期間 (自 平成 18 年 10 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日) (単位: 百万円)

売上高	ゴルフ 関連事業	健康食品 関連事業	計	消去又は 全社	連結
(1) 外部顧客に対する売上高	1,251	350	1,602	—	1,602
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	1	(1)	0
計	1,251	351	1,603	(1)	1,602

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰など不安定要素はあるものの、企業収益が改善し、設備投資や個人消費の底堅い動きが見られました。またゴルフ業界におきましては、プレー料金の低価格化や、女子競技におけるスター選手の登場などの好ましい要因もありました。健康食品業界におきましても、健康・美容食品の取扱店舗の増加など、消費者の健康に対する関心は、依然高水準で推移しております。

このような状況において当社グループでは、平成18年10月に国際事業部をエムアイトレーディング株式会社に、また特販事業部をマルマンエンタープライズ株式会社にそれぞれ分社化し、責任を明確化したもとで、販売チャネルの拡大、顧客志向の徹底、ブランド力の強化などに取り組んでまいりました。

しかしながら、ゴルフ関連事業におきましては、ゴルフクラブのヘッド用鋼材やシャフト用カーボン繊維などの原材料価格が高騰し、売上原価が上昇いたしました。また、健康食品関連事業におきましてもヒット商品の不在による売上高の伸び悩みなどがありました。

これらの結果、当第1四半期における連結売上高は1,602百万円、経常損失は158百万円、四半期純損失は167百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月期第1四半期	5,823	3,007	51.6	283 02
(参考)18年9月期	6,005	3,533	58.8	332 53

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月期第1四半期	△104	△23	297	730
(参考)18年9月期	58	△183	△275	566

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

① 財政状態（連結）の変動状況

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ182百万円減少し、5,823百万円となりました。これは主に、現金及び預金164百万円の増加やたな卸資産131百万円の増加があった一方で、受取手形及び売掛金686百万円の減少などがあったためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ343百万円増加し、2,816百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金186百万円の減少や未払法人税等221百万円の減少があった一方で、短期借入金669百万円の増加などがあったためであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ526百万円減少し、3,007百万円となりました。これは主に、配当金372百万円の支払いや、四半期純損失167百万円の計上によるものであります。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物の期末残高（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ164百万円増加し、730百万円となりました。

営業活動の結果、使用した資金は104百万円となりました。これは主に、売上債権の減少額674百万円などがあった一方で、税金等調整前四半期純損失263百万円、仕入債務の減少額186百万円、法人税等の支払額269百万円などがあったためであります。

投資活動の結果、使用した資金は23百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出21百万円によるものであります。

財務活動の結果、調達した資金は297百万円となりました。これは主に、配当金支払額372百万円があった一方で、短期借入金の純増加額669百万円があったためであります。

[参 考]

平成 19 年 9 月期の連結業績予想（平成 18 年 10 月 1 日 ～ 平成 19 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	4,100	10	6
通 期	10,200	1,100	660

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 62 円 12 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、業況の変化などにより、業績予想と異なる場合がございます。

[添付資料]

1. 第 1 四半期連結貸借対照表

区分	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成 18 年 12 月 31 日)		(参考)前連結会計年度 (平成 18 年 9 月 30 日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	730,648		566,038	
2. 受取手形及び売掛金	2,407,270		3,093,373	
3. たな卸資産	1,844,878		1,713,634	
4. 繰延税金資産	194,751		52,849	
5. その他	96,731		75,989	
貸倒引当金	△ 25,081		△ 35,251	
流動資産合計	5,249,198	90.1	5,466,634	91.0
II 固定資産				
1. 有形固定資産	180,965		174,273	
2. 無形固定資産	35,316		37,730	
3. 投資その他の資産	357,781		326,910	
固定資産合計	574,063	9.9	538,914	9.0
資産合計	5,823,261	100.0	6,005,548	100.0

	当第1四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)		(参考)前連結会計年度 (平成18年9月30日)	
区分	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	1,156,339		1,342,400	
2. 短期借入金	1,200,834		531,147	
3. 未払法人税等	52,547		273,680	
4. 返品調整引当金	114,522		-	
5. その他	264,038		294,403	
流動負債合計	2,788,282	47.9	2,441,631	40.7
II 固定負債				
1. 製品保証引当金	23,621		25,478	
2. その他	4,300		5,300	
固定負債合計	27,921	0.5	30,778	0.5
負債合計	2,816,203	48.4	2,472,410	41.2
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	1,046,500		1,046,500	
2. 資本剰余金	612,137		612,137	
3. 利益剰余金	1,321,331		1,860,659	
4. 自己株式	△ 105		△ 105	
株主資本合計	2,979,863	51.2	3,519,191	58.6
II 評価換算差額等				
1. 為替換算調整勘定	27,194		13,947	
評価・換算差額合計	27,194	0.4	13,947	0.2
純資産合計	3,007,058	51.6	3,533,138	58.8
負債純資産合計	5,823,261	100.0	6,005,548	100.0

2. 第1四半期連結損益計算書

区分	当第1四半期連結会計期間 (自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)		(参考)前連結会計年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	1,602,331	100.0	9,443,958	100.0
II 売上原価	945,720	59.0	5,170,901	54.8
売上総利益	656,611	41.0	4,273,057	45.2
III 販売費及び一般管理費	845,711	52.8	3,393,775	35.9
営業利益(損失:△)	△189,099	△11.8	879,282	9.3
IV 営業外収益	(39,905)	(2.5)	(120,496)	(1.3)
1. 持分法による投資利益	37,777		113,738	
2. その他	2,127		6,757	
V 営業外費用	(8,984)	(0.6)	(24,693)	(0.3)
1. 支払利息	3,177		12,732	
2. 売上割引	1,007		2,952	
3. 為替差損益	4,792		3,904	
4. その他	6		5,103	
経常利益(損失:△)	△158,179	△9.9	975,085	10.3
VI 特別利益	(9,265)	(0.6)	(9,066)	(0.1)
1. 貸倒引当金戻入益	9,265		8,457	
2. 固定資産売却益	-		609	
VII 特別損失	(115,032)	(7.2)	(21,303)	(0.2)
1. 返品調整引当金繰入額	114,522		-	
2. 移転費用	-		14,766	
3. 固定資産除却損	-		6,536	
4. その他	510		-	
税金等調整前四半期純利益 (損失:△)	△263,946	△16.5	962,848	10.2
法人税、住民税及び事業税	48,540		321,074	
法人税等調整額	△145,030		52,025	
四半期(当期)純利益 (損失:△)	△167,455	△10.5	589,748	6.2

3. 第1四半期キャッシュ・フロー計算書

	当第1四半期連結会計期間 (自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)	(参考)前連結会計年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益 (損失:△)	△ 263,946	962,848
減価償却費	21,846	85,700
貸倒引当金の増減額(減少:△)	1,263	△ 10,766
製品保証引当金の減少額	△ 1,857	△ 15,012
返品調整引当金の増加	114,522	-
受取利息及び受取配当金	△ 84	△ 278
支払利息	3,177	12,732
持分法による投資利益	△ 37,777	△ 113,738
有形固定資産除却損	510	6,536
売上債権の増減額(増加:△)	674,669	△ 108,359
たな卸資産の増加額	△ 131,243	△ 577,160
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 186,060	29,259
その他資産負債の増減額(減少:△)	△ 26,482	△ 33,483
小計	168,535	238,278
利息及び配当金の受取額	84	10,936
利息の支払額	△ 3,794	△ 13,010
法人税等の支払額	△ 269,673	△ 177,423
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 104,847	58,780

	当第1四半期連結会計期間 (自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)	(参考)前連結会計年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 21,847	△ 107,934
無形固定資産の取得による支出	-	△ 12,686
投資有価証券の取得による支出	-	△ 10,000
投資有価証券の売却による収入	-	10,000
差入保証金の増加額	△ 2,375	△ 63,574
その他	808	860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 23,414	△ 183,335
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増加額	669,687	93,783
自己株式の取得による支出	-	△ 68
配当金支払	△ 372,066	△ 369,469
財務活動によるキャッシュ・フロー	297,621	△ 275,754
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 4,750	5,805
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	164,609	△ 394,504
VI 現金及び現金同等物の期首残高	566,038	960,542
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	730,648	566,038

(注) 記載金額は千円未満を切捨て表示しております。